



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針
できることから始めてみましょう
「クラブの改革」と「人道奉仕」
会長 大島 恒彦

第2836回
2/16(金)

2月第2例会
点鐘: 12:30

テーマ 「鯖江市のごみの状況」

鯖江市環境政策課課長 鯖江市ゴミ問題懇話会会長
卓話 田中 健一郎様・帰山 順子様

第2837回
2/23(金)

2月第3例会
点鐘: 12:30

テーマ 「クリーニング Part2」

卓話 佐野 優 様

第2838回
3/2(金)

3月第1例会
点鐘: 12:30

笑いヨガ講師 ヒーリング鑑定士

卓話 齋藤 ゆき 様

四つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率57.5%

2/16(金)
第2836回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
「それでこそロータリー」
僕 の RC、私 の RC、みんなの RC
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

前状態にあった、シカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を1932年に依頼され、これで、再生させた。信仰心の厚い彼は、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払拭するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供。それが今日の四つのテスト」と、松木さんは説明しました。その時は、商工会議所青年部の全国大会招致は、力不足で実現しませんでした。しかし、当所青年部は、現在、会員数100名を超え、県内最多。2020年度に5千人規模の全国大会を鯖江で開催する事となりました。

会長挨拶



大島 恒彦 会長

皆さんも雪かきに奮闘されておられたのではないかと思います。雪を捨てるところが無くなってしまいました、もう雪はいりません。今冬の福井県の除雪費用は県と市町村を合わせて60億円越えて、当初の予算に対して18億円不足する見込みだそうです。不足分は総務省にお願いして特別交付税の申請をするのでしょうか。不足と言えばスーパー、コンビニ、ガソリンスタンド等何処に行っても品不足でした。2月6日からの大雪の影響で8号線のあわら市と坂井市の間でクルマの立往生が相次ぎまして、一時1500台以上になり、9日に解消するまで60時間以上も動けなくなったクルマの中で過ごした人もいました。乗っていた人達はエンジンをこまめに切って燃料を節約しながら過ごしたとの事です。今年は大雪なのでしかたが無いですが、雪が降ると北陸自動車道は除雪が間に合わない事を理由に閉鎖して、8号線等の一般道にクルマを迂回させますが、それによって一般道が大渋滞を起こします。北陸自動車道を管理しているNEXCO中日本は通行料を取っているのですから、雪の準備をしっかりしてほしいものです。

当社この大雪の期間、クルマがスタックして動かない、溝に落ちた、ワイパーが動かなくなった等のトラブルの電話が大変多くあり対応に苦慮しまし

た。特に6、7日は出勤しても道路の雪と渋滞でなかなか現場にたどり着けない状態でした。J A Fを要請しても何時になるか解らない、J A Fの会員以外はお断りなので八方塞がりでした。最後には運転手さんに近所の人に助けて貰って下さいと逆にお願ひしました。

ところでワイパーが動かなくなるトラブルは、大概横着が原因です。面倒なので、フロントガラスの部分だけ雪を落として発進し、信号でブレーキをかけた際に屋根の雪がフロントガラスに落ちてきます。それを拭こうとワイパーを動かした際、重くて動かさずそのうちにワイパーモーターが焼付いてしまいます。雪や雨の時にワイパーが動かなくなると大変です。又このような大雪の時はなかなか部品が入荷しませんので、雪をしっかりとってから発進させて頂きたいと思います。

2月末に又寒波がくる予想です、まだまだ気が抜けません。雪かき等充分気を付けて作業をして頂きたいと思います。

委員会報告



野呂和夫

青少年奉仕委員長

ライラ (5/18~5/20 : 於近江八幡休暇村) 受付中。佐野優さんに打診中ですが、皆様方にも、何方かご推薦いただきたいと思ひますので、私の方までお知らせください。

アクトとの合同夜間例会を (3/16(金)18:30点鐘、於富士屋会館) 行います。皆様のご参加をお願いします。



田村 康夫

ロータリー財団委員長

福井RCにメイキャップに行ったところ、寄付者のお名前を発表されていましたので、今日から鯖江RCでも発表します。財団のプレートを鯖江北RCからいただきましたので、使わせていただきます。(目標:年間35000円/1人)

僕のRC、私のRC、みんなのRC

孝久 治宏 会員



私は、鯖江RCに入会し、3年半余り。しかし、38年前、鯖江商工会議所に入所してから、RCの良い影響を受けていたようです。というのも、ロータリアンでもある、歴代の会頭、副会頭をはじめ、役員議員の皆さんに、会議所運営でお世話になっています。特に、事実に基づきバランスが取れている判断や方向性を示す、予算や事業計画の作成等です。

24年前、鯖江商工会議所青年部で青年部の全国大会を鯖江で開催する話が持ち上がりました。当時私は、その事務局。開催するには、当然、青年部の充実が必要。そこで、福井商工会議所青年部の会長と、青年部全国大会開催経験者に尋ねました。福井フェニックスRCの松木延倫さんです。「4つのテストというのが。会・クラブの事業ごとに照らし合わせるとよい」との事でした。加えて、「創案者であるハーバート J. テーラーは、破産寸

鯖江市環境政策課課長

鯖江市ゴミ問題懇話会会長

卓話

田中 健一郎 様

帰山 順子 様

テーマ 「鯖江市のごみの状況」



卓話者紹介 帰山 明朝 会員

鯖江市ゴミ問題懇話会会長の帰山様、もう一方は鯖江市環境政策課課長の田中様です。帰山順子様は、環境関係ではよく知られた方なのですが、よくお姉さんか妹さんではないだろうかと言われますが、親戚関係ではございません。しかし、同じ苗字の仲でいろんな所にお声かけさせて頂いております。

環境課長の田中様は、福井豪雨の中で、雪害対策本部でご活躍中ですので、RCの卓話をさせて頂いたにあたり、本来ならスーツ・ネクタイで参る所、今日は防災服で申し訳ありませんという事です。

大雪の為、ゴミの収集が1週間以上止まりました。やっと昨日から燃えるごみの収集が始まりましたし、資源ごみについては2月一杯収集できないという事で、大変ご迷惑をおかけしている所です。私は久々に今日燃えるごみを出しましたが、4人家族で5つのゴミ袋を出しました。実は、鯖江市の1人当たりの排出量が、県の平均よりも全国の平均よりも高いのです。その中の鯖江市の現状や対策についてお話をいただきます。



鯖江市環境政策課課長 田中 健一郎 様

日頃皆様方には、ゴミの分別・資源化の為に協力いただき感謝申し上げます。H29年にゴミ懇話会を設けまして、ゴミの減量化・有料化についてご提言いただきました。鯖江市のごみの現状は、H23年度で25,458 t、H24年度では

24,883 tと、大幅な変化はありませんでした。H28年度では22,486 tと落ちております。これにつきましては、H28年度に新聞・雑誌等の紙類1,289 tは民間委託となり、鯖江市のごみの排出量から除きました。

市民1人1日あたりのごみの排出量は、H23年度では1,024 g、H27年度では952 gとなり、H28年度には890 gとなっております。グラフで見ると、ごみの排出量が減ってきているかに見えますが、民間委託分を入れますと946 gとなり、それ程減っていない状況です。H27年度県の平均は891 gですので、大幅に鯖江市が多い現状です。

資源化率ですが、現状は資源化率が落ちています。H23年度は17.3%でしたが、H28年度は13.3%という状況であります。

しかし皆様方は、スーパー等に出している方も多いため、鯖江市の資源としての数字には反映しておりません。

ゴミ処理費用の推移ですが、H24年度は10,316円、H28年度は10,026円で、ゴミ処理1人にこれだけかかっている現状です。

H29年度燃やすごみ組成調査(抽出したゴミ袋を破袋し、どんなものが入っているか)を行いました。中身は資源になるものがたくさん入っていて、ま

だまだゴミが減らせると考えています。燃やすごみの中には、紙やプラスチック製容器包装などの資源として排出出来るごみが30.8%も含まれています。正しく分別することで、燃やすごみを減らし貴重な資源にすることができます。また、食品ロスを減らすには、「買い過ぎず」「使い切る」「食べきる」ことで、燃やすごみを減量できます。生ごみは、ダンボールコンポストで堆肥にしたり、水分が多いのでギュッと絞っていただくなど、ご協力いただきたいと思います。多くの市民にゴミ減量化を意識付けるために、有料化も視野に於いております。今、大1袋8円くらいですが、45円(大袋45L10枚入り450円)という金額にすることでゴミを有料化し、ゴミの量を減らすことも考えていくべきと思っています。



鯖江市ゴミ問題懇話会会長 帰山 順子 様

鯖江市のごみの量が多いとゴミ問題懇話会で話が出ます。「福井市や越前市から鯖江にごみを持ってくる人がたくさんいる、黄色いごみ袋はどこにでも売っているからだ」という会話があります。私たちは市行政区の区分に従ってごみを処理してもら

うのですが、越前市では燃やせないが、鯖江ではなんでも燃やしてくれるのが現状です。鯖江では汚れたプラは燃やしましょう、できるだけ資源ごみは回収しましょうということで、H14年から5大区分15分別が始まりました。それ以外は燃やすごみと粗大ごみのルールを決めたのです。最近のペットボトルは、ラベルが手でちぎれる等、企業も努力してくれています。それぞれの役割分担の下で、容器包装リサイクル法しているな分類をしています。昨年8月にゴミ袋破袋調査(毎年しているのは鯖江市だけ)をしました。昨年、敦賀市や越前市等初めて一斉に調査しました。(500袋:重量で統計を市職員が実施)鯖江市では、資源化できるごみが約1/3を占め、食品ロスも含めると約2/5が燃やす必要のないごみでした。さらに資源化できるごみの中には、紙類、容器包装のプラスチック類が多く占めています。かつては、ラベルの付いたものや、多少汚れているものは、燃やすごみに出すようになっていましたが、リサイクル業者の技術向上により、ラベル付きでも、汚れをさっと水洗いする程度で出せるようになりました。食品ロスですが、お中元でもらったものかそのままで捨てられていたり未開封の食品や賞味期限の切れていないものなどありました。一番多いのは雑紙で、ほとんどを占めています。8月1日に私が行ったのですが、広報さばえ8月号がそのまま入っていたので、非常にショックでした。食品トレー・ペットボトル・その他プラ等・・・毎日おにぎり1つ捨てているというのが現状です。食品ロスが深刻な問題で、「食べきり運動」など進めています。リユース・リデュース・リサイクルのリユース、物を多く持たないことから進めたいと思います。



本日ご寄付いただいた方:

佐野直美会員・岡本圭子会員・野呂和夫会員・古部隆允会員・田村康夫会員



次年度タイム 酒井 芳則 次年度会長

2月3日に「マイロータリーセミナー」へ行ってきました。私達一人一人が持っている番号が、国際ロータリーに登録されています。

それを「マイロータリー」に登録されていない人がほとんどだそうで、是非、登録いただきたいというセミナーでした。登録すると、RCの経歴・財団寄付の金額(入会からの推移も)・国際RCの方針など閲覧できますので、皆さんの登録をお待ちしています。個人番号は、事務局で聞いていただければわかりますし、分からない所は分かる範囲でお答えしますので、是非ご登録お願いいたします。

日本事務局からのお知らせ
2018年2月のレートは、1ドル＝110円です
 (2月レート適用は、2月1日(木)以降に弊局口座へ着金対象)

幹事報告



川手 博明 幹事

「夢の懸け橋・アジア太平洋プロジェクト事業」ですが、予算を100万円計上し、地区補助金50万円申請し、31万円を頂きました。子ども用めがね枠@1500×500個=75万円、梅田会員・眼鏡協会等にご寄付いただいた575個(末端価格2千万)をバりに送りました。免税措置等で輸送料を7万5千円で抑えることができました。香港経由でバリのバザールに着きましたが、こちらからの発荷に対して免税措置をしないと受け取れないと言われてまして、在大阪インドネシア領事館に3回行きまして、必要書類6枚を2500地区の葺本さんに手伝ってもらいながら英文で記入し、1月末から2月の頭、大雪の中サンダーバードが最終かもしれない不安の中で、やっと貰った認証書類を送って、やっと受取ってもらえました。最初、千個

の予定で申請したので、75個分は廃棄すると言われ、あまりにも酷いのではないかと交渉しました。500人の子ども達には、ロータリーマークのメガネケースも付けて準備の段階ですが、残り575個についてはレンズもケースも無いままです。3月のセレモニー時にどうしようか、何かしらの対応を考えていく必要があります。メイドイン鯖江のめがねを届けるため。



卓話者 様	より	本日の卓話に期待して 帰山様田中様をお迎えし
大島 恒彦	会員	"
帰山 明朝	会員	"
深見 泰和	会員	"
酒井 芳則	会員	"
瀧谷 えみ子	会員	" 小計 ¥ 22,000
梅田 吉臣	会員	" 累計 ¥ 911,000
増永 英彦	会員	"
野呂 和夫	会員	"
窪田 健一	会員	大雪ごくろうさま